

小中連携だより No. 20

平成30年10月31日(水)

広田小中連携推進会

文責：広田小学校 副校長 大浦 美輪子

広田中学校 副校長 市田 恒明

文化発表会に6年生も参加しました！

10月19日(金)、第3回となる文化発表会を中学校体育館で開催しました。小学校6年生が2回目の参加となる今年は、YOSAKOI させぼ祭りに参加する「速来舞人(はやきぶじん)」所属の小中学生7名による華麗な演舞で幕を開けました。そして昨年同様、合唱コンクール、ロボットコンテスト実演、弁論発表、吹奏楽部の演奏、英語科の暗唱発表、職員コーラス、そして小学6年生による合唱・合奏のステージ発表、書写や短歌、美術科や技術家庭科の作品、理科の自由研究などの展示発表も行い、文化・芸術にふれる秋の一日になりました。

オープニングセレモニー



～よさこい踊り「速来舞人」～

「速来舞人」は本年度のYOSAKOI させぼ祭りでファイナルステージに進出しました！

6年生による「華道」の展示発表



今年初めて生け花の展示を行いました。これは、5月の華道体験後に木山先生に弟子入りした6年生7名による作品です。前日にALTのキャサリン先生も加わって、校長室で花を生けました。ある意味で、発表会に本当に花を添えてくれました。

6年生合唱～ふるさと～



6年生合奏～全力少年～



「嵐(あらし)」の楽曲である「ふるさと」は音域が高く6年生には難しい歌なのですが、伸びやかに見事に歌うことができました。「スキマスイッチ」の楽曲である「全力少年」は#や♭が多く、リコーダーや鍵盤ハーモニカにとって指使いがとて難しい楽曲です。打楽器も含め、全体的に難しい楽曲ながらも、6年生は心をつにして見事に演奏することができました。限られた少ない練習時間の中でよく頑張りました。

文化発表会を終えて～6年生の感想～

- ・吹奏楽部の演奏も、合唱コンクールも、どれも一つ一つ一生懸命やっていたのでよかったと思います。特に私は、吹奏楽部演奏と合唱コンクールが印象に残りました。
- ・合唱・合奏では、練習の成果を発揮することができました。美術では、一人一人ちがう工夫をしているところがよかったです。
- ・中学生の美術や書写の展示物が、とてもすごかったです。また、吹奏楽部の演奏もいろいろなメロディがあって楽しかったです。

「わあー。」文化発表会午後の部、最後の出し物の時、思わず口に出してしまいました。今日の二つの感動を今から述べたいと思います。午後の部の最後というのは、3年生の部の合唱コンクールのことです。1年生と2年生の歌は聞けなかったけれど、3年生の見事な団結力と歌唱力に感動しました。3年生の中でも特に感動したクラスは、3年4組さんです。教室が近いので、3年4組の朝練の歌が毎日聞こえてきます。私は、どんどん上手くなっている3年4組の歌を聞くのが楽しみでした。けれど、本番の体育館での歌はまるで違い、とても迫力を感じました。文化発表会終了後には、6年2組のみんなが、実行委員に今までのお礼を言ってくれて、とても嬉しかったです。今まで大変だったけれど、それを乗り越えたんだなと思いました。この二つが、私が文化発表会で感動したことです。

初めて文化発表会に出させてもらった時に、中学生とのレベルの差を感じました。自分の中の目標である「楽しむ時は楽しみ、真剣な時は真剣に。」が自然とできていて、「さすがだなあ。」と思いました。来年、ぼくが中1となると考えてみると、もっとがんばろうと思いました。

私は緊張して練習の時よりもうまくできませんでした。本番では緊張するので、練習の時から一生懸命にしないといけないということを学習しました。しかし、文化発表会を終えて変わった点が二つあります。一つ目は、技術面だけでない成長です。休み時間には、みんなで集まって歌を歌ったり、お互いに改善点を言い合ったりしました。そうすることで演奏や歌の技術面だけでなく、クラスとしてもさらに成長することができたのではないかと感じました。二つ目は、中学生への憧れです。中学生の素晴らしい作品や合唱コンクールでの金賞を目指して頑張る姿を見ると、来年、中学生になってからの自分の姿の参考になりました。このように、文化発表会を通して、一人一人の成長だけでなく、クラスの絆もさらに深まるという大切な時間を過ごすことができたと思います。残りの卒業まで、みんなで協力し、大切に過ごしていきたいです。

私は、文化発表会で心に残ったことが二つあります。一つ目は、体育館に展示されていた作品です。特に6年生の華道は、一つ一つに個性があって、6年生とは思えないほどの技術でした。中学生の作品は、私たち6年生よりもずっとレベルが高く、私たちもさらにがんばらないといけないことを改めて実感しました。二つ目は、3年生の合唱です。どのクラスも歌い方や工夫しているところがちがって、今までどれだけ努力してきたかが伝わってきました。私が審査員だったら、どのクラスも上手で金賞を決められなかったと思います。金賞は3組だったけれど、どのクラスもとても良い発表でした。私も中学生になったら、こんなふうになんか感動させる側になりたい、そう心から思いました。とても短い時間だったけれど、自分の発表も全力でできたので、とても良い文化発表会だったと思います。1、2年生の発表も今度は聞きたいです。